

整理番号：9－9

提言題名：取手市独自の新型コロナウイルス対策について2

【提言の要旨】

今回のコロナ禍については、様々なご苦勞をされていることと存じます。職員の皆様も多忙と思います。その上で、この市の対応がよく見えないことを残念に思っています。広報車で自肅を求めるアナウンスをしていますが、市民は頑張っていると思います。自肅を求めただけでは市長のメッセージが届きません。取手市民をどう守ろうとしているか。飲食店や様々な業者の方たちの生活をどのように支援していくか。（守谷市ではテイクアウトチケットが配られた）新聞報道によればキリン、アサヒがアルコール消毒の製品を取手市、守谷市に寄贈とありました。今アルコール消毒品は中々買えません。どのように配布しますか。市役所や公民館など具体的にできるだけ行き渡る方法を考えて下さい。ささやかな協力として、テイクアウトの企画など心がけていますが、市の対策施策が業者を励ます大きな力のはずです。議会もネットミーティングで短時間で終わったと報告されています。この状況で市議会でも議論する材料もないとは思えません。各地の自治体リーダーが発信する内容を私達は懸命に聞き判断している。基金など取り崩し財政支援を市独自に取り込むこと。ひとり親家庭や雇用を失った人など顔の見える血の通った対策をとっていただきたい。住み続けたい町としてこういうことこそ求められるのではないのでしょうかと思います。

取手市の実態調査はされているのでしょうか。

（令和2年5月受付）

【回答の要旨】

当市では、妊娠中の方、呼吸器およびじん臓の機能障害により身体障害者手帳の交付を受けている方、障害児通所施設、医師会および歯科医師会といった、より感染リスクの高い方に優先的にマスクの配布を行っている他、市のホームページにおいては、手作りマスクの作り方を紹介しております。

市議会におきましても、感染拡大予防の観点からインターネット会議にて、新型コロナウイルス感染症対策について、日々、議論を重ね、市に対して先駆的な取組を提案する等、一体となって、取り組んでいるところです。

現在、市としましては、「取手市新型コロナウイルス感染症対策本部」を中心に対応にあたっており、ご意見いただきました、消毒液の配布や子育て世帯への支援につきましても、国からの交付金の使途について、どのような対策が新型コロナウイルス感染症予防や市民生活への支援策として、実効性のある対策となるのか検討を進めております。

ご指摘いただきましたとおり、市民の皆様にとって目に見える、スピード感のある対策となるよう、取り組みを加速させてまいります。

今後とも感染拡大の防止と社会経済活動の両立のために、ご意見とご協力を賜ればと存じます。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(政策推進課 令和2年5月回答)

その後、市独自の事業としまして、テイクアウト飲食店事業者事業支援事業により1商品あたり販売価格の2分の1、かつ300円を上限とする額の補助や、75歳以上のひとり暮らしの方を対象に消毒用エタノール配布、市民を対象に次亜塩素酸水を配布を実施しました。